

建設大臣
金額集計マニュアル 2

1 工事台帳

1 鏡部分の計算方法

① 見積予算	864,000	⑧ 契約金額	1,000,000
② 計画粗利率	20.0%	⑨ 契約消費税	80,000
③ 計画粗利額	216,000	⑩ 追加契約金	0
④ 現在粗利率	50.0%	⑪ 追加消費税	0
⑤ 現在粗利額	540,000	⑫ 入金(税込)	108,000
⑥ 坪数	0.00	⑬ 残 高	972,000
⑦ m ² 数	0.00	⑭ 資金過不足	-432,000
粗利額 = 契約金額 - 原価計			

●粗利の計算方法が「契約金額－原価計」の場合

- ①見積予算 = [原価予算登録]で入力した予算
([現場登録]のF3[管理設定]で選択した予算によりタイトルが変わる)
- ②計画粗利率 = $\{1 - (\text{予算額}^*1 \div \text{契約金合計額}^*2)\} \times 100$
- ③計画粗利額 = 契約金合計額*2 - 予算額*1
- ④現在粗利率 = $\{1 - (\text{原価計}^*3 \div \text{契約金合計額}^*2)\} \times 100$
- ⑤現在粗利額 = 契約金合計額*2 - 原価計*3
- ⑥坪数 = [現場登録]で入力した値、[現場登録]でタイトル名の変更が可能
- ⑦m²数 = [現場登録]で入力した値、[現場登録]でタイトル名の変更が可能
- ⑧契約金額 = [現場登録]で入力した契約金
- ⑨契約消費税 = [現場登録]で入力した契約消費税
- ⑩追加金額金 = [現場登録]で入力した追加契約金1～5の合計額
- ⑪追加消費税 = [現場登録]で入力した追加契約金消費税1～5の合計額
- ⑫入金(税込) = 入金額(工事別入金一覧表参照)
- ⑬残 高 = 契約金合計額*2 - 入金額
- ⑭資金過不足*4 = 入金額 - 原価計

*1 …… 予算額は、[現場登録]で設定された「予算管理設定」の金額を集計します。原価予算を複数に登録している場合は、工事の進行状況などに応じて「予算管理設定」を適切なものに変更してください。

*2 …… 契約金合計額は、[自社データ設定]の「工事粗利計算方法」によって異なります。工事粗利計算方法が「入金合計－原価計」の場合は入金合計、「完成工事高－原価計」の場合は完成工事高になります。

*3 …… 原価計は、[自社データ設定]で「未成工事支出金から入力」する設定の場合、完成現場の原価の集計先がF6[形式]により変わります。
「完成現場は原価科目から集計する」がOffの場合は、未成工事支出金を集計します。「完成現場は原価科目から集計する」がONの場合は、工事原価を集計します。

*4 …… 資金過不足は、[自社データ設定]の「工事情報表示設定」によって異なります。工事情報表示設定が、予算残の場合は予算額－原価計、完成工事高の場合は完成工事高累計の金額を集計します。
工事台帳専用用紙にはすでに「資金過不足」と印刷されていますが、ここで「予算残」、「完成工事高」を選択した場合はその項目の金額を出力します。

2 出来高管理表

1 F6[形式]が「発注額基準」の場合

【画面左側】

出来高管理表

ESC 閉じる F1 ヘルプ F2 出力 F3 F4 範囲指定 F5 最新表示 F6 形式 F7 抹消 F8 全抹消 F9 F10 保存 F11 F12

期間 20XX年 4月 1日 期首前 ~ 20XX年 3月31日 決算前
現場 00018001 : OHKENダム工事

工種／業者	発注No.	① A 予算額	② B 発注額	③ C 請求額計	④ D (B-C) 未請求額	⑤ C/B (%)	⑥ E (A-B) 予算残
0001 基礎工事		5,000,000	4,000,000	3,300,000	700,000	82.5	1,000,000
00000001 北海道総合建設		5,000,000	4,000,000	3,300,000	700,000	82.5	1,000,000
	00000000		0	1,800,000	-1,800,000	0.0	
	00000001		1,500,000	1,500,000	0	100.0	
	00000003		2,500,000	0	2,500,000	0.0	
0002 仮設工事		5,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0	2,000,000
00000002 東北建設販売㈱		5,000,000	3,000,000	0	3,000,000	0.0	2,000,000
	00000002		1,000,000	0	1,000,000	0.0	
	00000004		2,000,000	0	2,000,000	0.0	
合 計		10,000,000	7,000,000	3,300,000	3,700,000	47.1	3,000,000
契 約 金							
予 算 計							
予定利益							
予 算 残							
利益見込							

① A：予算額

〔原価予算登録〕(または〔現場登録〕のF5〔予算額〕)で登録した予算額を集計します。
現場登録のF8〔予算管理〕で指定した(見積予算／実行予算／変更予算)金額です。

② B：発注額

〔発注登録〕(または伝票入力時に摘要欄3行目のF6〔新規発注〕)で登録した金額を集計します。
F6〔形式〕の「消費税集計方法」より税込、税抜金額になります。

③ C：請求額計

伝票で入力した出来高計

④ D：(B－C)未請求額

発注額－請求額計

⑤ C／B：(%)

請求額計÷発注額×100(小数点以下2桁目四捨五入)

⑥ E：(A－B)予算残

予算額－発注額

【画面右側】

出来高管理表

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 範囲指定 最新表示 形式 抹消 全抹消 保存

期間 20XX年 4月 1日 期首前 ~ 20XX年 3月31日 決算前

現場 00018001 : OHKENダム工事

工種／業者	発注No.	D (B-C) 未請求額	C/B (%)	E (A-B) 予算残	① B/A (%)	② F 追加発注見込	③ G 最終予算残	④ (B+F)/A (%)
0001 基礎工事		700,000	82.5	1,000,000	80.0	1,000,000	0	100.0
00000001 北海道総合建設		700,000	82.5	1,000,000	80.0	1,000,000	0	100.0
	00000000	-1,800,000	0.0		0.0			
	00000001	0	100.0		0.0			
	00000003	2,500,000	0.0		0.0			
0002 仮設工事		3,000,000	0.0	2,000,000	60.0	0	2,000,000	60.0
00000002 東北建設販売㈱		3,000,000	0.0	2,000,000	60.0	0	2,000,000	60.0
	00000002	1,000,000	0.0		0.0			
	00000004	2,000,000	0.0		0.0			
合 計		3,700,000	47.1	3,000,000	70.0	1,000,000	2,000,000	80.0
契約金							27,000,000	
予 算 計							10,000,000	
予 定 利 益							17,000,000	
予 算 残							2,000,000	
利 益 見 込							19,000,000	

● 予定利益＝契約金合計－予算合計
 ● 予算残＝最終予算残合計
 ● 利益見込＝予定利益－予算残

① B/A : (%)

発注額÷予算額×100

小数点以下2桁目四捨五入

② F : 追加発注見込

手入力できます。

③ G : 最終予算残

予算額－(発注額＋追加発注見込)

④ (B+F)/A : (%)

(発注額＋追加発注見込)÷予算額×100(小数点以下2桁目四捨五入)

2 F6[形式]が「出来高基準」の場合

【画面左側】

出来高管理表													
ESC	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	F10	F11	F12	
 開じる	 ヘルプ	 出力		 範囲指定	 最新表示	 形式							
期間	20XX年 4月 1日 期首前 ~ 20XX年 3月3												
現場	00018001 : OHKENダム工事												
			①		②		③		④		⑤		⑥
工種／業者	発注No.	A 予算額	B 発注額	B/A (%)	C (A-B) 未発注額	D 発注外繰越	E 発注分繰越						
0001 基礎工事		5,000,000	4,000,000	80.0	1,000,000	1,000,000	500,000						
00000001 北海道総合建設		5,000,000	4,000,000	80.0	1,000,000	1,000,000	500,000						
	00000000					1,000,000	0						
	00000001		1,500,000			0	500,000						
	00000003		2,500,000			0	0						
0002 仮設工事		5,000,000	3,000,000	60.0	2,000,000	0	0						
00000002 東北建設販売㈱		5,000,000	3,000,000	60.0	2,000,000	0	0						
	00000002		1,000,000			0	0						
	00000004		2,000,000			0	0						
合 計		10,000,000	7,000,000	70.0	3,000,000	1,000,000	500,000						

① A：予算額

[原価予算登録] (または [現場登録] の F5 [予算額]) で登録した予算額を集計します。

[現場登録] の F8 [予算管理] で指定した (見積予算 / 実行予算 / 変更予算) 金額です。

② B：発注額

[発注登録] (または伝票入力時に摘要欄3行目の F6 [新規発注]) で登録した金額を集計します。

F6 [形式] の「消費税集計方法」より税込、税抜金額になります。

③ B / A (%)

発注額 ÷ 予算額 × 100 (小数点以下2桁目四捨五入)

例) $4,000,000 \div 5,000,000 \times 100 = 80.0$

④ C：(A-B)：未発注額

予算額 - 発注額

⑤ D：発注外繰越

[発注登録] の F3 [前期支払] の「未発注繰越情報」で入力した出来高と集計期間前の伝票の摘要欄の発注情報が未入力の未払金伝票の金額

⑥ E：発注分繰越

[発注登録] の F3 [前期支払] の「発注繰越情報」で入力した出来高と集計期間前の伝票の摘要欄の発注情報が入力されている未払金伝票の金額

【画面右側】

出来高管理表

ESC

F1

F2

F3

F4

F5

F6

F7

F8

F9

F10

F11

F12

開じる

ヘルプ

出力

範囲指定

最新表示

形式

期間 20XX年 4月 1日 期首前 ~ 20XX年 3月 31日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日

現場 00018001 : OHKENダム工事

①

②

③

④

⑤

⑥

工程／業者	発注No.	F	G	H (D+E+F+G)	H/B (%)	I (B-H)	J (C-D-F)
0001 基礎工事		800,000	1,000,000	3,300,000	82.5	700,000	-800,000
00000001 北海道総合建設		800,000	1,000,000	3,300,000	82.5	700,000	-800,000
	00000000	800,000	0	1,800,000		-1,800,000	
	00000001	0	1,000,000	1,500,000	100.0	0	
	00000003	0	0	0		2,500,000	
0002 仮設工事		0	0	0		3,000,000	2,000,000
00000002 東北建設販売株		0	0	0		3,000,000	2,000,000
	00000002	0	0	0		1,000,000	
	00000004	0	0	0		2,000,000	
合 計		800,000	1,000,000	3,300,000	47.1	3,700,000	1,200,000

① F：発注外出来高

摘要欄の発注情報が未入力の未払金伝票

自動未払金仕訳伝票([出来高査定表]のF11[未発注追加]で入力した査定情報から起票)

② G：発注分出来高

摘要欄の発注情報を入力済の未払金伝票

自動未払金仕訳伝票

③ H：累計出来高 (H) (D+E+F+G)

発注外繰越+発注分繰越+発注外出来高+発注分出来高

④ H/B：(%)

累計出来高/発注額×100(小数点以下2桁目四捨五入)

⑤ I：未出来高

※ F6[形式]でチェックを入れた場合のみ以下のどちらかの計算方法で表示します。

<計算方法>

- ・発注外を含む(B-H)
- ・発注外を含まない(B-E-G)

⑥ J：予算残

※ F6[形式]でチェックを入れた場合のみ以下のどちらかの計算方法で表示します。

<計算方法>

- ・発注額基準(C-D-F)
- ・出来高基準(A-H)

3 工事別支払管理表

指定された現場の工種ごとの支払状況(発注額・出来高・支払発生額・支払額・支払残高)を業者別に出力します。

[伝票入力]で入力された工種・業者・発注No.で集計されます。

期をまたぐ工事の場合、[現場登録]で前期迄の支払発生額・支払額を登録しておかないと、正しい金額が出力されません。

※未払金・・・[自社データ設定]の「工事未払金」「その他未払金」に指定した科目

【画面左側】

工事別支払管理表

ESC開じる

F1ヘルプ

F2出力

F3

F4範囲指定

F5最新表示

F6形式

F7

F8

F9

F10

F11

F12

期間20XX年 4月 1日 期首～20XX年 3月31日

現場00018001 : OHKENダム工事

①

②

③

④

⑤

工種 / 業者	発注No	発注額(A)	繰越出来高	当該出来高	仮払消費税	支払発生額(B)
0001 基礎工事		4,000,000	1,500,000	1,800,000	0	3,300,000
00000001 北海道総合建設		4,000,000	1,500,000	1,800,000	0	3,300,000
	00000000		1,000,000	800,000	0	1,800,000
	00000001	1,500,000	500,000	1,000,000	0	1,500,000
	00000003	2,500,000	0	0	0	0
0002 仮設工事		3,000,000	0	0	0	0
00000002 東北建設販売㈱		3,000,000	0	0	0	0
	00000002	1,000,000	0	0	0	0
	00000004	2,000,000	0	0	0	0
合 計		7,000,000	1,500,000	1,800,000	0	3,300,000

①発注額(A)

発注登録(または伝票入力時に摘要欄3行目のF6[新規発注])で登録した金額を集計します。

②繰越出来高

発注登録のF3[前期支払]の「未発注繰越情報」で入力した出来高

発注登録のF3[前期支払]の「発注繰越情報」で入力した出来高

集計開始日より前に起票した工事未払金伝票

③当該出来高

集計期間中に起票した工事未払金伝票

④仮払消費税

発注登録のF3[前期支払]の「未発注繰越情報」で入力した仮払消費税

集計期間中に起票した工事未払金伝票の消費税

⑤支払発生額(B)

繰越出来高+当該出来高+仮払消費税

【画面右側】

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

ESC 開じる F1 ヘルプ F2 出力 F3 範囲指定 F4 最新表示 F5 形式 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

期間 20XX年 4月 1日 期首 20XX年 3月31日 決算

現場 00018001 : OHKENダム工事

工種 / 業者	支払発生額(B)	① 前回支払額	② 今回支払額	③ 支払累計額(C)	④ 支払残高(B-C)
0001 基礎工事	3,300,000	0	1,000,000	1,000,000	2,300,000
00000001 北海道総合建設	3,300,000	0	1,000,000	1,000,000	2,300,000
	1,800,000	0	0	0	1,800,000
	1,500,000	0	1,000,000	1,000,000	500,000
	0	0	0	0	0
0002 仮設工事	0	0	1,000,000	1,000,000	-1,000,000
00000002 東北建設販売㈱	0	0	1,000,000	1,000,000	-1,000,000
	0	0	1,000,000	1,000,000	-1,000,000
	0	0	0	0	0
合 計	3,300,000	0	2,000,000	2,000,000	1,300,000

①前回支払額

[発注登録]のF3[前期支払]の発注繰越情報の支払額

[発注登録]のF3[前期支払]の未発注繰越情報の支払額

集計開始日より前に起票した支払伝票

②今回支払額

集計期間中に起票した支払伝票

③支払累計額(C)

前回支払額+今回支払額

④支払残高(B-C)

F6[形式]により選択できます。

- ・支払発生額-支払累計額
- ・発注額-支払累計額

4 工事別入金一覧表

指定された現場の契約金と入金額の対比を出力します。

あわせて完成工事未収金の残高も表示されます。

- ・工事未収金・・・[自社データ設定]の「工事未収金科目」に指定した科目
- ・仮受消費税・・・[消費税項目設定]の「仮受消費税科目」に指定した科目

【画面左側】

現場	契 約 金		合 計	工事未収金 / 入金額	
	契約金額	追加契約金		期間前金額	期間内金額
OHKEN ダム工事	27,000,000	0	27,000,000	10,800,000	(5,400,000)
国道XX号線パイル舗装工事	32,400,000	0	32,400,000	10,800,000	(10,800,000)
〇〇地区～◇◇地区	37,260,000	0	37,260,000	0	0
OHKEN橋架橋工事	70,632,000	0	70,632,000	0	0
東京御本社ビル新築工事	85,212,000	0	85,212,000	0	0
OHKEN市体育館新築工事	0	0	0	0	0
共通現場	0	0	0	0	0
※ 合 計 ※	252,504,000	0	252,504,000	21,600,000	(16,200,000)
				10,800,000	10,800,000

① 約金

- ・契約金・・・[現場登録]のF3[契約金]で入力した契約金額
- ・追加契約金・・・[現場登録]のF3[契約金]で入力した追加契約金1～5までの合計額
- ・合計・・・契約金+追加契約金

※ F6[形式]で「消費税分割表示する」にした場合は下段に消費税額を表示する。

契 約 金		
契約金額	追加契約金	合 計
25,000,000	0	25,000,000
2,000,000	0	2,000,000
30,000,000	0	30,000,000
2,400,000	0	2,400,000

②工事未収金／入金額

上段が工事未収金、下段が入金額となります。

<上段>

- ・期間前金額・・・[前期工事原価入力]で入力した工事未収金と集計期間前の工事未収金の仕訳
- ・期間内金額・・・集計期間内の工事未収金の仕訳

<下段>

- ・期間前金額・・・[現場登録]で入力した前期迄の入金額と集計期間前の入金の仕訳
- ・期間内金額・・・集計期間内の入金の仕訳

入金となる仕訳

借方	貸方
完成工事値引高	未成工事受入金
貸方で挙げた科目以外の科目	完成工事高
	工事未収金
	仮受消費税
	※兼業売上は×

マイナスで計上される仕訳

借方	貸方
未成工事受入金	
完成工事高	借方で挙げた科目以外の科目
仮受消費税	
未成工事受入金値引高	
完成工事値引高	
工事未収金	
※売上戻り(兼業売上値引)は×	

【画面右側】

工事別入金一覧表

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 範囲指定 最新表示 形式 条件 台帳呼出

期間 20XX年 4月 1日 期首前 ~ 20XX年 3月31日 決算前

現場 99:全範囲 12 / 12

現場	工事未収金 / 入金額			未入金額	(%) 入金状況
	期間前金額	期間内金額	合計金額		
OHKENダム工事	(10,800,000)	(5,400,000)	(16,200,000)	16,200,000	40.0
国道XX号線A'の舗装工事	(10,800,000)	(10,800,000)	(21,600,000)	21,600,000	33.3
〇〇地区~◇◇地区	10,800,000	0	10,800,000		
OHKEN橋架橋工事	(0)	(0)	(0)	37,260,000	
東京(株)本社ビル新築工事	(0)	(0)	(0)	70,632,000	
OHKEN市体育館新築工事	(0)	(0)	(0)	85,212,000	
共通現場	(0)	(0)	(0)	0	
※ 合 計 ※	(21,600,000)	(16,200,000)	(37,800,000)	230,904,000	8.6
	10,800,000	10,800,000	21,600,000		

③未入金額

未入金額 = 契約金合計 - 入金額合計金額

※ 完成工事値引高がある場合、そのままでは未入金残が残ります。

契約金をマイナスしてください。

④入金状況

入金状況(%) = 入金額合計金額 ÷ 契約金合計 × 100(小数点以下2桁目四捨五入)

例) 10,800,000 ÷ 27,000,000 × 100 = 40.0

5 出来高査定表

【画面左側】

出来高査定表

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 保存 範囲指定 再集計 形式 抹消 全抹消 税率切替 発注登録 未発注追加 自動起票

現場 00000001 - 00 : 発注別工事

査定日 20XX年 5月31日

査定	工種	業者	発注No.	① 発注額	② 発注額残高	③ 前回迄の査定額	今回請求額
完	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000001	210,000		210,000	
完	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000002	216,000		216,000	
済	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000003	648,000	324,000	324,000	
未	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000000		-----		10
合計				1,080,000	324,000	756,000	1

①発注額

[発注額登録]で登録した発注額です。

②発注額残高

発注額－(前回迄の査定額＋今回査定額＋査定額消費税)

③前回迄の査定額

前回まで発生している工事未払金の額を表示します。

【画面右側】

出来高査定表

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 保存 範囲指定 再集計 形式 抹消 全抹消 科目設定 発注登録 未発注追加 自動起票

現場 00000001 - 00 : 発注別工事

査定日 20XX年 5月31日

査定	工種	業者	発注No.	① 今回請求額	② 査定割合	③ 査定額	④ 査定額消費税
完	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000001				
完	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000002				
済	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000003				
未	0001 基礎工事	00000001 北海道総合建設	00000000	108,000	100.00	100,000	8,000
合計				108,000	100.00%	100,000	8,000

①今回請求額

発注に対して業者からの今月分の請求額を手入力します。

②査定割合

今回請求額に対しての今回の査定割合を手入力します。

③査定額

今回請求残高に対して査定を行い、金額を入力します。

④査定額消費税

F6[形式]により、自動計算する場合は消費税額を自動計算します。

発注がある場合は、[発注登録]の科目により、消費税額が自動生成するかどうか決定します。[勘定科目登録]で借方消費税区分に510、511、512、513、610、611、612、613、710、711、712、713が設定されている科目が対象となります。

未発注(発注No.000000000)の場合は、「今回請求額」欄でF9[科目]をクリックし、科目を指定して「今回請求額」を入力すると、指定した科目により、消費税額を自動生成するかどうか決定します。科目を指定せずに入力する場合は、消費税が発生する科目かどうかの判断がつかないため、消費税は自動生成しません。

6 支払決定書[発注別]

1 振込・手数料、手形・印紙税の算出方法

(1) F6[形式]で「業者別にまとめる」になっている場合

支払決定書[発注別] 形式設定

☒ 現場計を出力する

☒ 支払額(今回)が0の場合は出力しない

☐ 未払金(残高)も含めて計算する

☒ 印紙税額を自動計算する

☒ 振込手数料を自動計算する

☐ 未払金(今回)に動きがあれば出力する

振込・手数料の算出

☒ 業者でまとめる ☐ 発注ごとに算出

手形・印紙税額の算出

☒ 業者でまとめる ☐ 発注ごとに算出

安全協定会費 適用金額設定

☒ 業者でまとめて判定 ☐ 発注ごとに判定

安全協定会費の算出対象額

☒ 未払金 ☐ 未払金の税抜き額

出力順

☒ 現場コード順 ☐ 現場力ナ順 ☐ 現場分類順

OK キャンセル 詳細...

業者でまとめる設定の場合は、画面に振込手数料、印紙税額は表示されません。修正する場合は、F11[金額設定]で修正できます。

金額設定画面

振込、または手形を業者でまとめて支払う場合に、業者合計額に対しての、手数料、印紙税を設定します。

振込 229,840

振込手数料 108

手形 200,000

印紙税額 200 手形分割

OK キャンセル

支払決定書 (発注別)

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 未払詳細 範囲指定 初期化 形式 抹消 業者抹消 再計算 保存 金額設定 支払予約

業者 00000001: 北海道総合建設株式会社

締日 31 (99: 全締日)

請求期間 20XX年 5月 1日 ~ 20XX年 5月 31日

現場 発注No.	① 未払金(残高)	② 未払金(今回)	未払金(合計)	相殺額	安全協定会費 控除額	値引	振込手数料	印紙税額	支払予定日(現金)	支払予定日(手形)	支払予定日(電債)
決定/起票 情報											
00000001-00 発注別工事	0								20XX年 6月20日	20XX年 7月31日	
No000000001	216,000			1,080		0			20XX年 6月20日	20XX年 5月31日	
[決定済]/[--] [--] [--] [--]	216,000			0		0			20XX年 6月20日	20XX年 7月31日	
No000000002	216,000			1,080		0			20XX年 6月20日	20XX年 5月31日	
[決定済]/[--] [--] [--] [--]	216,000			0		0			20XX年 6月20日	20XX年 7月31日	
<<現場合計>>	0			0		0			20XX年 6月20日	20XX年 7月31日	
	432,000			2,160		0			20XX年 6月20日	20XX年 5月31日	
	432,000			0		0					
合 計	0			0		0					
	432,000			2,160		100					
	432,000			0		200					

手数料負担 [先方]

合計欄にです。

①未払金(残高)・・・請求期間前の残高

②未払金(今回)・・・請求期間内の工事未払金の額

(2) F6[形式]が「発注ごとで算出する」になっている場合

支払決定書[発注別] 形式設定

☒ 現場計を出力する

☒ 支払額(今回)がない場合は出力しない

☐ 未払金(残高)も含めて計算する

☒ 印紙税額を自動計算する

☒ 振込手数料を自動計算する

☐ 未払金(今回)に動きがあれば出力する

振込・手数料の算出

☐ 業者でまとめる ☒ 発注ごとに算出

手形・印紙税額の算出

☐ 業者でまとめる ☒ 発注ごとに算出

安全協力会費 適用金額設定

☒ 業者でまとめて判定 ☐ 発注ごとに判定

安全協力会費の算出対象額

☒ 未払金 ☐ 未払金の税抜き額

出力順

☒ 現場コード順 ☐ 現場力ナ順 ☐ 現場分類順

OK キャンセル 詳細...

●業者でまとめて判定
安全協力会費の対象額の業者合計が[業者登録]の適用金額以上であれば、全ての発注行に安全協力会費の算出を行います。

●発注ごとに判定
各発注行ごとに、安全協力会費の対象額が[業者登録]の適用金額以上であれば、安全協力会費の算出を行います。

発注ごとに算出する設定の場合は、発注ごとに振込手数料、印紙税額が表示されます。
修正も直接できます。

支払決定書 (発注別)

ESC 閉じる F1 ヘルプ F2 出力 F3 未払詳細 F4 範囲指定 F5 初期化 F6 形式 F7 抹消 F8 業者抹消 F9 再計算 F10 保存 F11 支払予約

業者: 00000001: 北海道総合建設株式会社

締日: 31 (99: 全締日)

請求期間: 20XX年 5月 1日 ~ 20XX年 5月 31日

手数料負担 [先方]

現場 発注No. 決定/起票 情報	未払金(残高) 未払金(今回) 未払金(合計)	相殺額 安全協力会費 控除額	支払額(今回) 支払残高(今回)	現金 振込	手形 電値	値引 振込手数料 印紙税額
00000001-00 発注別工事	0	0			100,000	0
No.00000001	216,000	1,080	214,920	114,920	0	108
[決定済]/[--]/[--]/[--]/[--]	216,000	0	0			200
No.00000002	0	0		0	100,000	0
[決定済]/[--]/[--]/[--]/[--]	216,000	1,080	214,920	114,920	0	108
<<現場合計>>	216,000	0	0	0	200,000	0
	432,000	2,160	429,840	229,840	0	216
	432,000	0	0			400
合 計	0	0		0	200,000	0
	432,000	2,160	429,840	229,840	0	216
	432,000	0	0			400

●安全協力会費の計算

安全協力会費の計算は、発注が未発注の場合、[業者登録]の安全協力会費率から計算されます。発注番号が入っている場合は、各発注で登録されている安全協力会費率から計算されます。

発注登録・修正

ESC 閉じる F1 ヘルプ F2 出力 F3 前期支払 F4 現場切替 F5 最新表示 F6 形式 F7 抹消 F8 全抹消 F9 一覧 F10 マスター呼出 F11 予算参照 F12 ツリーへ

現場 00000001-00 発注別工事
工種 0001 基礎工事

科目 発注日 締日	支払(現金) 支払(振込)	支払(手形) 支払(電値)	協力会費 手形率 現金率
1212 :ミ材料仕入 20XX年 4月10日 31日	1ヵ月後20日 1ヵ月後20日	2ヵ月後31日 0ヵ月後31日	5.00 0.0 100.0
1212 :ミ材料仕入 20XX年 4月10日 31日	1ヵ月後20日 1ヵ月後20日	2ヵ月後31日 0ヵ月後31日	5.00 0.0 100.0

7 支払決定書[業者別]

1 安全協力会費、手形の算出方法

(1) 条件

仕訳日記帳

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 範囲指定 最新表示 形式 条件 伝票修正

期間 20XX年 5月31日 ~ 20XX年 5月31日 条件 伝票番号 [3] ~ [3]

日付/No.	金額	借科目/部門	現場/工種/業者	摘要	貸科目/部門	金額
20XX/ 5/31 3	[513] 200,000	ミ)材料仕入 東京本社	業者別工事 北海道総合建設		工事未払金	[000] 216,000
	[513] 16,000 自動	仮払消費税	業者別工事			
	[513] 200,000	ミ)材料仕入 東京本社	業者別工事 北海道総合建設		工事未払金	[000] 216,000
	[513] 16,000 自動	仮払消費税	業者別工事	発注No. 00000001		
	[513] 300,000	ミ)材料仕入 東京本社	業者別工事 北海道総合建設		工事未払金	[000] 324,000
	[513] 24,000 自動	仮払消費税	業者別工事	発注No. 00000002		
	<借方合計>		北海道総合建設	発注No. 00000002		<貸方合計>
	756,000					756,000

[発注登録]

発注No.00000001	協力会費5.00
	手形率 50.0 現金率 50.0
発注No.00000002	協力会費5.00
	手形率 0.0 現金率 100.0

[業者登録]

- 端数処理 切捨て
- 安全協力会費率 5.00/1000
- 安協費適用金額 300,000
- 手形率・2段階切替
 - 100,000以上の場合…手形率 50.0 現金率 50.0
 - 100,000以下の場合…手形率 0.0 現金率 100.0

(2) F6[形式]で「発注別に積み上げて算出する」にチェックが入っている場合

支払決定書[業者別] 形式設定

☒ 支払額(今回)がない場合は出力しない

☒ 発注別に積み上げて算出する

☐ 未払金(残高)も含めて計算する

☒ 印紙税額を自動計算する

☒ 振込手数料を自動計算する

☐ 未払金(今回)に動きがあれば出力する

安全協力会費の算出対象額

☒ 未払金 ☐ 未払金の税抜き額

出力順

☒ 業者コード順 ☐ 業者カナ順 ☐ 業者分類順

未発注集計単位

☒ 現場毎に集計 ☐ 業者でまとめて集計

OK キャンセル 詳細...

支払決定書[業者別]

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 未払詳細 範囲指定 初期化 形式 抹消 全抹消 再計算 保存 支払予約

締日 31 (99:全締日)

請求期間 20XX年 5月 1日 ~ 20XX年 5月31日

業者分類 0000:限定なし

業者	未払金(残高)	相殺額	支払額(今回)	現金	手形	値引
手数料/決定状況	未払金(今回)	安全協力会費	支払残高(今回)	振込	電値	振込手数料
起票状況(現/振/手)	未払金(合計)	控除額				印紙税額
00000001 北海道総合建設	233,998	0	754,380	0	216,000	
[先方][未決定]	756,000	1,620		538,380	0	
[--][--][--][--]	989,998	0	0			
合 計	233,998	0	754,380	0	216,000	
	756,000	1,620		538,380	0	
	989,998	0	0			

◎安全協力会費の計算◎

1.未発注の未払金 216,000
 2.発注No.1の未払金 216,000
 3.発注No.2の未払金 324,000
 安協費適用金額が300,000なので、1、2は対象になりません。
 そのため、 $324,000 \times 5/1000$ で1,620となります。

◎手形の計算◎

1.未発注の未払金 216,000
 2.発注No.1の未払金 216,000
 3.発注No.2の未払金 324,000
 1は未発注なので[業者登録]を、2、3はそれぞれの[発注登録]の率をみます。
 そのため、手形が216,000となります。)

(3) F6[形式]で「発注別に積み上げて算出する」にチェックが入っていない場合

支払決定書[業者別] 形式設定

☒ 支払額(今回)がない場合は出力しない

☐ 発注別に積み上げて算出する

☐ 未払金(残高)も含めて計算する

☒ 印紙税額を自動計算する

☒ 振込手数料を自動計算する

☐ 未払金(今回)に動きがあれば出力する

安全協力会費の算出対象額

☒ 未払金 ☐ 未払金の税抜き額

出力順

☒ 業者コード順 ☐ 業者カナ順 ☐ 業者分類順

未発注集計単位

☒ 現場毎に集計 ☐ 業者でまとめて集計

OK キャンセル 詳細...

支払決定書[業者別]

ESC F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12

開じる ヘルプ 出力 未払詳細 範囲指定 初期化 形式 抹消 全抹消 再計算 保存 支払予約

締日 31 (99:全締日)

請求期間 20XX年 5月 1日 ~ 20XX年 5月 31日

業者分類 0000:限定なし

業者 手数料/決定状況 起票状況(現/振/手)	未払金(残高) 未払金(今回) 未払金(合計)	相殺額 安全協力会費 控除額	支払額(今回) 支払残高(今回)	現金 振込	手形 電値	値引 振込手数料 印紙税額
00000001 北海道総合建設	233,998	0		0	376,110	
[先方][未決定]	756,000	3,780	752,220	376,110	0	
[--][--][--][--]	989,998	0	0			
合 計	233,998 756,000 989,998	0 3,780 0	752,220 0	0 376,110	376,110 0	

◎安全協力会費の計算◎

1.未発注の未払金 216,000
 2.発注No.1の未払金 216,000
 3.発注No.2の未払金 324,000
 発注別に積み上げない場合、未払金の合計金額に[業者登録]の率を掛けます。安協費適用金額が300,000なので、対象になります。
 $756,000 \times 5 / 1000$ で3,780となります。

◎手形の計算◎

1.未発注の未払金 216,000
 2.発注No.1の未払金 216,000
 3.発注No.2の未払金 324,000
 発注別に積み上げない場合、未払金の合計金額に[業者登録]の率を掛けます。
 そのため、手形が $752,220 \times 0.5 = 376,110$ となります。(端数処理は切捨て)

8 銀行振込処理

振込先銀行コード	預金種目	業者	銀行区分	振込指定	手数料区分	金額
4444- 444	普 通	00000001 北海道総合建設株式会社	他銀行			605,950
北日本銀行	1111111	株式会社〆〆〆〆〆〆	電 信			605,626
本店		北海道総合建設株式会社	先方負担			324
4444- 444		支店合計				605,950
北日本銀行						605,626
本店						324
4444		銀行合計				605,950
北日本銀行						605,626
						324

①会社銀行

[業者登録]で登録されているから集計しています。

②支払予定日

[支払決定書]の支払予定日(振込)です。

③振込日

振込みする日です。

④合計支払額

[支払決定書]の振込額です。

⑤今回振込額

支払合計額－振込手数料

⑥振込手数料

[会社銀行登録]のF6[振込手数料]から集計します。